



第1回グリーンラベル・グランプリ 受賞防火対象物の取組を紹介します

今回、受賞対象となった防火対象物は次の表のとおりです

	防火対象物名	業 態
グランプリ	日本平ホテル	ホテル宿泊業
準グランプリ	静岡ダイハツ販売(株)社屋・工場	自動車販売・修理
モデル賞	ヤマムラビル追手町	ビル管理
	志田紙工(株)社屋・工場	紙製品等製造
	(株)キャタラー社屋・工場	エンジン触媒製造

次ページから各防火対象物の取組を紹介します

株式会社日本平ホテル

防火対象物：日本平ホテル（静岡市清水区）



富士山と駿河湾を望む景勝地「日本平」山頂近くの6階建て、
延べ床面積約18,400㎡の宿泊施設

1年を通じて多くの観光客等が利用する施設である。ホテル内には数多くの消防用設備等が設置されているが、当協会表示登録会員事業所の協力のもとで、適正に維持管理されている。

不特定多数の顧客の生命安全を確保するため、組織及び従業員の防災意識は高く、社員総出で防災訓練、避難訓練を実施している。

特に、地区防災協会主催の講習会や消火競技大会への参加、静岡県消防学校への派遣訓練等、従業員の防災に係る知識・技術力の向上に積極的に取り組んでいる。

高い意識の下で、防災力の向上に向けた組織をあげた取組は、高く評価される。

静岡ダイハツ販売株式会社

防火対象物：静岡ダイハツ販売株式会社社屋・工場（浜松市東区）



自動車の販売・修理業

不特定多数のユーザーが訪れる店舗であることから、当協会表示登録会員事業所の協力のもとで、機器点検・総合点検、改修整備は着実に実施されている。

浜松市内6店舗共通の防災訓練手順書を作成し、社内販売会議や店舗巡回を通じて全拠点で訓練を標準化している。

防災訓練には店舗全員が参加し、地元消防署への通報訓練、設備点検事業所との連携による火災ベル・自動火災報知機・消火器の操作訓練等を実施するほか消火栓の放水訓練も実施している。

適正な点検報告に加え、共通の手順書による、組織をあげての訓練の取組は高く評価される。

HDアセットマネジメント株式会社

防火対象物：ヤマムラビル追手町（静岡市葵区）



24の様々なテナントが入居する複合ビルで、地下1階、地上11階建て。ビル内立体駐車場も備えており、様々な消防用設備が設置されているが、当協会表示登録会員事業所の協力のもとで、適正に点検・整備されている。

防災訓練は、消防用設備等の定期点検に併せ、ほぼ全テナントが参加して実施している。自動火災報知機を発報し、各防火設備を起動させた上で、避難誘導訓練、消火器や屋内消火栓を使用した初期消火訓練を実施しているほか、立体駐車場に設置した二酸化炭素消火装置の説明会も行っている。

多くのテナントが総出で参加する取組は、他のテナントビルの模範となるものである。

志田紙工株式会社

防火対象物：志田紙工株式会社 社屋・工場（富士市）



コーヒーカップ等紙製品の製造業

4階建て、延べ床面積約7,400㎡の工場で操業している。

工場に必要な消防用設備等の維持管理は、当協会表示登録会員事業所の協力のもとで、適正に行われている。

紙の原料を使用していることから、火災を発生させた場合の重大性を社員全員が共有しており、従業員120名中45人を占める外国人労働者の防災教育にも力を入れている。

11月には社員100名程度で防災訓練を実施している。社員による消火器を使った消火訓練のほか、屋内消火栓、動力消防ポンプの放水訓練も実施している。

外国人労働者も含めた積極的な防災教育の取組は、他の製造現場を有する企業の模範となるものである。

株式会社キャタラー

防火対象物：株式会社キャタラー 社屋・工場（掛川市）



自動車エンジン触媒製造。平屋建て、延べ床面積約 49,200 m²
工場内の不活性ガス消火設備、自動火災報知設備等は当協会表示登録会員事業所の協力のもとで、適切に維持管理されている。

消火設備、火災報知設備や火気使用設備の位置を配置図に明示し、従業員に周知徹底するとともに、消防機関に提示し、万一の際の消火活動の円滑な実施が確保されるよう取り組んでいる。

自動車産業のサプライチェーンを担う同社の位置づけを踏まえ、リスク管理を重視したBCM（事業継続マネジメント）を取り入れて、これに基づく防災訓練を実施している。

製造工場として火災発生の危険性を踏まえ、BCMを策定し防災対策に取り組んでいることは、他の製造現場を有する企業の模範となるものである。